

東静岡地区における「都市景観検討技術会議」の設置

(交通基盤部)

1 要 旨

県及び静岡市は、東静岡地区における「都市景観検討技術会議」を設置し、街並みや色彩・デザインの統一等、東静岡地区における美しく風格のある都市景観形成の方策を検討する。

平成 28 年度前半を目途に、「東静岡地区景観ガイドライン (案)」として取りまとめ、当地区の先導的役割を担う公有地 (県・静岡市) における施設計画に反映させる。また、静岡市による景観法、都市計画法等に基づく規制・誘導等の実践に結びつける。

2 技術会議の構成 (県及び静岡市の担当課長に加え、アドバイザーにより構成)

アドバイザー	専門分野	役 職
寒竹 伸一	建築、都市計画	静岡文化芸術大学大学院教授
内藤 廣	建築	建築家・東京大学名誉教授
東 恵子	色彩、デザイン	東海大学海洋学部教授

3 技術会議における検討内容

(1) 東静岡駅周辺の現状確認

- ア 建築物の外壁等の色彩、高さ、容積率等の状況調査
- イ 富士山の眺望ポイントの調査

(2) 目指す方向性 (街路空間を中心とした目指す姿をイメージ)

(3) 実現手法の検討

- ア 都市計画法・景観法等による規制・誘導策
- イ 事前協議制度の導入
- ウ 支援制度の整理・導入
- エ 公共事業 (緑化・電線地中化等)
- オ 住民への意識啓発

4 技術会議のスケジュール (技術会議から「文化力の拠点」専門家会議への報告)

技術会議の検討内容 (専門家会議への報告事項)	専門家会議の日程
準備期間 (H27.04~H27.11) ・会議の役割・構成・スケジュール等の調整 ・当該地区における景観形成の現状と今後の取組	第 1 回 (H27.08.24)
第 1 回技術会議 (H27.11.02) ・会議設置要綱の制定、スケジュール、検討内容の確認	第 2 回 (H27.12.25)
第 2~4 回技術会議 (H27.11~H28.03) ・駅周辺の現状確認 (建築物の色彩・高さ、眺望ポイント等) ・当該地区の目指す方向性、実現手法の検討	第 3 回 (H28.03)
第 5 回技術会議 (H28.04~H28.05) ・美しい景観形成のイメージ	第 4 回 (H28.05)
第 6 回技術会議 (H28.06~H28.07) ・最終報告書 (案) の提示	第 5 回 (H28.07)